

高田高校安塚分校だより



直峰通信



平成30年11月19日（月）発行

直峰祭(安塚分校文化祭) 分校に「あしたへの架け橋」を！全員で合唱しました



リベットボタンさんと分校の生徒全員で大合唱



小学生もカホン（太鼓）で参加

今年の文化祭のオープニングイベントは、シンガーソングライターのリベットボタンさんによるミニライブでした。リベットボタンさんからは、安塚分校のために「あしたへの架け橋」という曲を作詞・作曲、贈呈していただきました。ミニコンサートでは、楽曲の編曲を行った平野晋介さんもキーボードで生演奏、安塚小学校からは校長先生をはじめ多くの児童・保護者の皆様がカホンという太鼓を持って参加していただきました。楽曲制作には5月から生徒たちも携わり、歌詞には分校の情景も入ったものになっています。今後、このミニコンサートの様子は作品として仕上げ、SNS（YouTube）で全国配信されるようです。さらに、直峰祭では、**地元の「パンとピザの店ダンケ」**さんと生徒のコラボレーション企画、地元の名物「山菜おこわ」「生どら」、新鮮野菜の販売を保護者から行ってもらいました。大好評であつという間に売れ切れてしまいました。社会福祉協議会のブース、1年生のお化け屋敷、2年生の各種ゲームコーナー、3年生の「うどんとそばの麵食堂」も大好評でした。地域の方々と分校の絆で盛り上がった、楽しい1日となりました。



新潟県立高田高等学校安塚分校

〔担当：教頭 南方伸之〕

〒942-0411 上越市安塚区下方129番地

電話 025-592-2306

FAX 025-592-3541

HP <http://www.takada-h.nein.ed.jp/yasuzukabun.html>

mail school@takadayszk-h.nein.ed.jp

高田高校安塚分校だより



直峰通信



平成30年11月19日（月）発行

特別養護老人ホーム「あいろふ安塚」を訪問

1年生「家庭基礎」の授業、10月31日（水）・11月16日（金）の2回を使って介護学習と実習を行いました。この企画は、去る7月27日（金）安塚分校で開催された「地域の声を聞く会」において、特別養護老人ホームあいろふ安塚 太田雅俊 施設長から、「安塚分校と、あいろふ安塚が協働して介護の連携が出来ないか。」というご提案から始まりました。立地も近いという好条件を生かして実施されました。

太田施設長・スタッフの方と開始のご挨拶

入居様をベットごと移動



介護は、やさしさと愛情そして誠意

1回目の10月31日（水）は、「介護を取り巻く現在の環境と今後」の講義をお聞きした後、施設内を見学させていただきました。2回目の11月16日（金）は、施設入居様とのふれ合いを中心に介護実習を行いました。生徒たちは各部屋から憩いの広場に入居様を連れて行ったり、ふきんをたたむ作業を一緒に行いました。また、高校生が大洋紙に木を描き入居様が折り紙や絵を書いて「大樹」の絵を制作しました。

実習を終えた生徒たちは「時間があっという間に過ぎました。介護の仕事に少し興味が出てきました。」



「介護ロボットが導入されていることや、入居者の方が一人もインフルエンザにかからなかったこと聞いて驚きました。」と感想を述べていました。毎年夏に2年生はインターンシップ（就業体験）が行われ、あいろふ安塚さんに実習に行く生徒もいます。今後も、あいろふ安塚さんと安塚分校の連携が期待されます。

新潟県立高田高等学校安塚分校

〔担当：教頭 南方伸之〕

〒942-0411 上越市安塚区下方129番地

電話 025-592-2306

FAX 025-592-3541

HP <http://www.takada-h.nein.ed.jp/yasuzukabun.html>

mail school@takadayszk-h.nein.ed.jp